

「知」の集積と活用
の場
食品加工から考える健康 - 副産物からのアプローチ -
研究開発プラットフォーム

入場無料

公開シンポジウム

乳児腸内フローラ研究が導く健康社会

～母乳オリゴ糖の生理機能を活用した新価値創造～

日時

2018年

11月2日 金 13:15-15:45

つくば国際会議場（エポカルつくば）大会議室 102
茨城県つくば市竹園 2-20-3

開会挨拶：塚原 正俊（プラットフォームプロデューサー）

講演 1

13:20-

乳児のおなかにおけるビフィズス菌の存在意義に関して
～母乳との関係からの考察～

講師：清水(肖) 金忠 氏（森永乳業株式会社 基礎研究所 所長）

講演 2

14:05-

発酵法による母乳オリゴ糖の生産

講師：小泉 聡司 氏（協和発酵バイオ株式会社 R & B D 部 新事業開発担当部長）

講演 3

14:50-

ビフィズス菌の母乳オリゴ糖代謝酵素の立体構造と
オリゴ糖合成への活用

講師：伏信 進矢 氏（東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授）

閉会挨拶：鍋谷 浩志

（農研機構・食品研究部門 部門長）

主催：食品加工から考える健康-副産物からのアプローチ- 研究開発プラットフォーム

お問合せ：研究開発プラットフォーム事務局（農研機構 食品研究部門内） 担当 小堀

TEL：029-838-8059, e-mail：tkobo@affrc.go.jp